

29年度分 事業所向け 放課後等デイサービス評価表

なかま

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		3	1	・人数に対して少し狭いと感じる時もある。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか			4	・玄関の段差や室内の段差も多いので、気を付けて見守り、支援を行っている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		4		・朝礼時に、活動の反省をし、次の活動に活かしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		・アンケートを実施し、意見を把握している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		4		・結果を配布している。市役所に提出している。 ・30年度はホームページに載せる予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		・法人主催で外部講師を招いて、年で計画している。 ・全員県の研修を入れている。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・計画作成時は、職員間で情報交換をし、話し合いができています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		・入所後に評価用のツールを用意していく予定。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・一月前に活動計画を立てている。内容について、担当→主任→管理者まで確認をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・活動計画をチェックする際、同じ活動が同じ曜日にならないように意識している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		・休日は、バス、電車での外出を取り入れるなどしている。 ・お泊り会、食器洗いなど自立に向けて取り組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・子供に応じて今後個別活動は必要になるので活動計画に取り入れる予定。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・打ち合わせ時に、最近のこどもの様子を踏まえて行動を予測している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			・終礼、朝礼で、その日の話がきちんとされている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・日々の記録(ケース)はきちんと一週間ごとに提出されている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	3		・定期的とは言えないが、半年ごとに行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	1	3		・ガイドラインの確認はした。

	②⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1		・子どもの状況をよく知っている職員が出席している。
	②⑪	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			・4月に各学校の担任に連絡を入れている。 ・必要に応じて、ケース会議を行っている。
	②⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4		・直接主治医とのやりとりはないが、依頼書等で受け付けている。
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		・中高生が対象の事業所。小学部も隣にあり、職員間の情報交換もできている。
	②⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3		・書面でのやりとりはないが、移行先の事業所が来て引き継ぎは行っている。
	②⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		・強度行動障害などの研修に参加している。30年度は、多くの職員を研修にいかせる予定。
	②⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	・外出する機会は多いが、交流することを目的とはしていない。
	②⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4		・30年度は出会う予定。
	②⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	2		・お迎えにきた時は、その日の様子は報告している。課題については、原因、解決策などを分析して伝えるようにしている。
関係機関や保護者との連携	②⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	2	・保護者支援は行っているが、ペアレントトレーニングまでは、行っていない。
	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	3		・契約時に説明している。 ・報酬改定時に行っている。
	③⑪	保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・十分とは言えないかもしれないが、悩み等は職員で共有し、返事している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		・役員さんとは連携を取りながら行っている。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		・苦情受付は、玄関に掲示している。 ・苦情解決の体制有り。第三者委員もいる。 ・契約時に説明している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・月1回、新聞の発行、ホームページへの掲載をしている。 ・土曜の開所と休日が分かりやすいように、年間スケジュールを配り、月ごとに活動計画を配っている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4			・個別ケースは、鍵付きキャビネットに保管している。 ・IDカードは、茶封筒に入れ、見えないようにしている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		4		・手話や筆談などを使用している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3		・緊急、感染マニュアル有り。保護者への周知までしていない。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・年間スケジュールを立て、定期的に行っている。 ・保護者への連絡を入れる訓練を計画する予定。

非常時の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		・年1回法人研修を行っている。 ・県の主催する研修に責任者が参加している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3		・車いすの方のベルト固定は計画に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	3	1		・アレルギーの子どもがいない。いる場合には、個別に対応をしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		4		・書式はある。意見が出にくいので、朝礼時に書いて出すルールにする。